

学校だより

在マレーシア日本国大使館附属・
クアラルンプール日本人会日本人学校
第11号(平成28年1月29日発行)
URL : <http://www.jskl.edu.my>

校長 宮谷 真一郎

立春

日本の暦では「大寒」。東京からのニュースによれば、今日本では「観測史上初めて」という形容が随所になされるほどの大雪、大寒波だそうです。進学のために日本へと向かっている、あるいは向かう中学部3年生の皆さんのことを思うと、「雪にも負けず」無事、力を発揮してくれることを願うばかりです。

さて、2月は、いよいよ訪れる「別れ」に向けて思い巡らす月となります。JSKLでは幼稚部、中学部において「友情」について、中国文化では「歳」について、その機会が訪れます。

ところで、唐の詩人李白は次のような詩を作りました。

黄鶴楼送孟浩然之広陵 李白	<黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之(ゆ)くを送る 李白>
故人西辞黄鶴楼	<故人 西のかた 黄鶴楼(こうかくろう)を辞し>
烟花三月下揚州	<烟花(えんか) 三月 揚州(ようしゅう)に下る>
孤帆遠影碧空尽	<孤帆(こはん)の遠影碧空(へきくう)に尽き>
唯見長江天際流	<唯(ただ)見る長江の天際に流るを>

この詩は、詩人孟浩然を敬愛する李白が、大先輩との別れを惜しんで作った詩です。

孟浩然が乗った舟を黄鶴楼の上から固唾をのんで見守る李白。大先輩の乗る舟がはるか彼方に、そして水平線に溶け込んで消えるまでずっと見送っている李白の姿が目には浮かびます。

「別れ」はとても苦く切なく、そして悲しいものです。友達と過ごした年月が走馬燈のように蘇り、その時間が長ければ長いほど、共有したものが多ければ多いほど名残は尽きないものです。

しかし、出会いがあれば別れは必ずやってきます。そして、それを友達のためにも、自分のためにも受け止めなくてはなりません。

2月4日は立春。「冬来たりなば、春遠からじ」です。「一期一会」を大切に、今を懸命に生きることの大切さを思う。そんな季節です。

2月の予定

1日(月)	幼 節分 中 学年末考査 発表	16日(火)	小 体育朝会 小3・4年・なかよし 参観 懇談会
2日(火)	中 専門委員会		
3日(水)	小 朝会		中 球技大会
4日(木)	幼 おわかれ遠足 中 朝会	17日(水)	幼 中国正月集会
5日(金)	小1・2年参観 懇談会	18日(木)	中1-2施設訪問
8日(月)	中国正月	19日(金)	幼 誕生会
9日(火)	中国正月	20日(土)	サッカー大会
		22日(月)	吹奏楽中庭コンサート
10(水)	児童朝会	23日(火)	小 朝会 中1-1施設訪問
11(木)	小5・6年参観 懇談会 中 入学説明会	24日(水)	小3 社会科見学(国立博物館) 中 3年生を送る会
	中 学年末考査1日目	26日(金)	幼 ひな祭り参観懇談会 入園説明会
12(金)	中 学年末考査2日目	小 入学説明会	
		29日(月)	中3 14:40下校 幼 体験入園

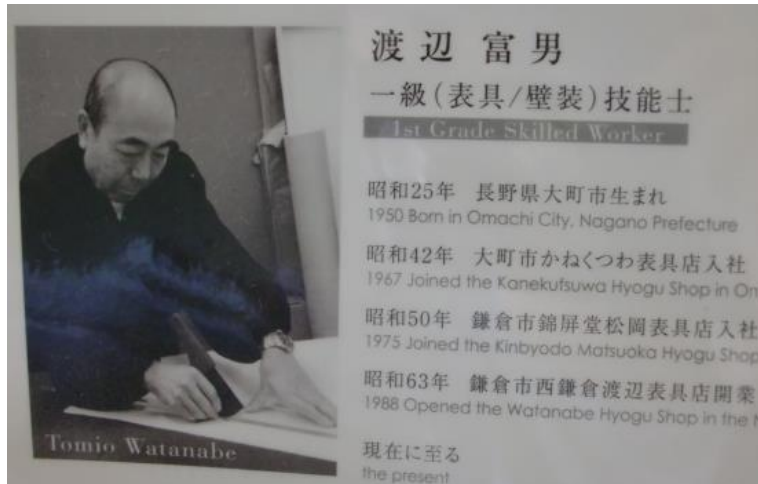
平成28年度始業式 4月14日(木)
入園・入学式 4月15日(金)



日本文化資料室がリニューアルしました！

- ・ふすまの張り替えが行われました。とても明るくなった感じがします。

張り替えを無償でしてくださった渡辺さん。ありがとうございました。



- ・打掛が寄贈されました。中駒織物さんからです。ありがとうございました。
「朱地鶴松変青海波」といいます。機会がありましたら、ぜひ見に来てください。



- ・渡辺さんから、織物アート作品もいただきました。
(こちらは職員室にあります。)

